

フユザンショウ

ミカン科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

Zanthoxylum armatum DC. var. subtrifoliatum (Franch.) Kitam.

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内における生育地は極めて限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

形態

常緑低木で、高さ1.5~3m。扁平な刺が葉柄基部の両側に対生状につく。葉は奇数羽状複葉、3~7枚の小葉からなり、葉軸には翼がある。小葉は無柄で、鋸歯の凹部に腺体がある。葉腋に1~3cmの円錐花序をつけ、淡黄色の小さな花をつける。分果は赤褐色で表面にいぼ状の突起がある。

国内分布

本州(関東地方以西)、四国、九州、琉球。

県内分布

外浦区、南加賀区。

生態など

花期は4~5月。分果は8月に熟す。雌雄異株で、日本には雌株のみがあり、単為生殖をされると考えられている。

生育環境

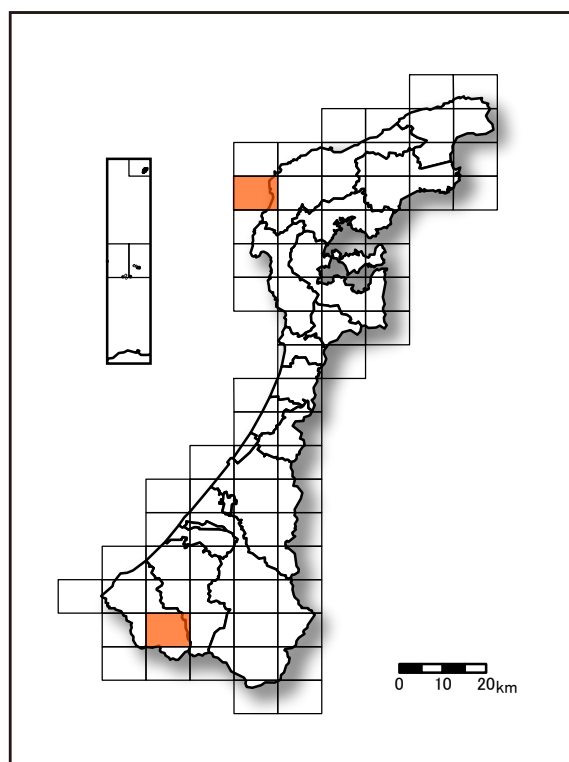
林内や崖地。

危険要因

産地局限、その他(崖崩れ)。



本多郁夫・2005年10月26日・能登



県内の分布